

コアプログラム、プロジェクトの位置づけ(第5章)(案) 【イメージ】

資料3

コアプログラム(柱立て) 1 + 5

プロジェクト

S. 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会にターゲットをおいた首都圏・日本の躍進【優先すべき取組事項】

訪日外国人旅行者の受入体制確保

A. 首都圏からはじめる確固としたデータ蓄積と高度なICTに基づく科学的な国土管理・国土活用

人口減少・災害に対応できる土地対策の推進
次世代ワイヤレス・コリドーの実現

B. 巨大災害にも対応できるレジリエンス首都圏の構築

大規模災害に備えた緊急輸送路の啓開・帰宅困難者対策・緊急避難場所確保・共助等のルール化

四路啓開プロジェクト
広域連携による応急住宅提供体制の構築

C. 世界最大の経済集積圏としてのスーパーメガリージョンの形成

リニア中央新幹線の整備を契機としたシームレスな首都圏交通網の形成

D. 首都圏新構造の構築

- 1) 北関東新産業東西軸の創出
- 2) アジア的視点に立った新たな地政学的戦略に基づく首都圏の太平洋・日本海二面化
- 3) 福島復興への支援
- 4) 新たな成長基盤の構築

北関東新産業東西軸の創出

日本海太平洋の二面活用と国内交通・物流ネットワークの充実・高度化、国土保全

国際競争力強化に資する物流の高度化・効率化

E. 共生首都圏の形成と都市農村対流

- 1) コンパクト+ネットワークの実現
- 2) 女性活躍社会・高齢者参画社会の実現
- 3) 生物多様性を取り込んだ共生首都圏の形成
- 4) 人口約4千万人規模の都市と農村の対流・循環

都市機能・居住機能のコンパクト化

住み替え支援による地方への人の流れの創出

関東エコロジカル・ネットワーク

成田空港等を活用した農林水産物等の輸出促進